

A young woman with short dark hair, wearing a dark blue school blazer over a white V-neck sweater and a red patterned neckerchief, is smiling warmly. She is looking slightly to her left. The background is a bright, out-of-focus indoor setting.

2026

総合型選抜GUIDE

今年度から「専願」に加えて「併願」枠を導入

本学の総合型選抜は、学力試験だけでは測ることのできない受験生の意欲や能力、適性を重視する入試です。「テーマ作文」または「数理基礎力確認テスト」と「面接試験」をもとに総合的・多面的に評価し、合否を判定します。志望学科(専攻)への興味や関心、本学で何を学びたいか、熱意をアピールしてください。



鈴鹿医療科学大学

SUMS

総合型選抜の流れ

STEP 01 情報収集

志望学科(専攻)の学びについて調べる

オープンキャンパスに参加／進学相談会など各種大学ガイダンスに参加／大学案内・ホームページなど

まずは大学や志望学科(専攻)の学びについて知りましょう。情報収集をすることで、本学で何を学びたいかがより明確になります。

教育内容や大学の雰囲気・設備・学習環境、実際に通っている学生の様子などを見聞きて、事前相談や志望動機書、面接試験に活用してください。本学は医療・福祉系の大学であるため、学科(専攻)選びが卒業後の進路(職業選択)に直結します。そのため、必ずあらかじめ本学の教育内容・教育目的を把握したうえで、事前相談に参加してください。なお、オープンキャンパスなどの参加の有無が可否に影響することはありません。



STEP 02 事前相談

事前相談に参加

情報収集を終えたら、次に事前相談に参加しましょう。

出願前に疑問や不明点、確認しておきたいこと、そして本学の教育内容や学びへの適性を十分に理解するために、学科(専攻)教員との事前相談があります。総合型選抜における事前相談は、面接試験ではありません。受験生の皆さんが志望する学科(専攻)に対し、理解を深める機会として設けています。

事前相談では、授業や国家試験、就職など相談したいことがあれば、遠慮なく何でも質問してください。特に質問がなくても構いません。その場合は、皆さんの志望動機や将来の目標を教えてください。なお、事前相談の前に『総合型選抜 事前相談用紙』の記入を済ませ、質問や相談内容を準備しておくことをおすすめします。

事前相談は、オープンキャンパス開催日と同日に行います。予約制ですので、電話または申込フォームから予約してください。ただし平日に限り、オープンキャンパス以外の日程でも個別で日程を調整しますので、同様に予約してください。

学生募集要項は、7月上旬に大学ホームページ「受験生応援サイト」にて公開します。

※「併願」で出願する方は、事前相談は必須ではありません。※事前相談の内容を、入試の可否判定資料として扱うことは一切ありません。

事前相談 実施日

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
5月18日(日)	6月15日(日)	7月12日(土)	8月3日(日)	8月30日(土)

※上記日程に参加希望の場合は希望日の3日前までに、上記日程以外に参加希望の場合は1週間前までに、電話または申込フォームから予約してください。

詳細はこちら



STEP 03 出願

マイページ登録を行い、出願する

本学ホームページ「受験生応援サイト」の「Web出願」からマイページ登録・出願登録を行ってください。出願資格を確認し、出願時に「専願」または「併願」、「作文自己アピール型」または「数理基礎力確認型」のどちらかを選択してください。

出願を済ませたら、出願書類(入学志願書、志望動機書、調査書)を用意し、本学へ提出してください。

※出願登録までに、出願資格、入試日程、試験内容等をあらかじめ決定しておきましょう。

出願資格

①、②の両方に該当する方

- ① 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)を十分に理解した方
 - ② 2026年3月に高等学校を卒業見込みの方、または2025年3月に高等学校を卒業した方
- ※「専願」で出願する場合：上記の出願資格を満たしたうえで、本学当該学科(専攻)を第一志望とし、事前相談に参加すること

入学者受け入れの方針(共通)

- ① 保健・医療・福祉の専門的知識・技能を学ぶことができる基礎力を持つ人
- ② 科学的な思考力・判断力・表現力の基礎が備わっている人
- ③ 保健・医療・福祉領域で活躍しようという目的意識が明確で、自ら学ぼうとする意欲のある人
- ④ 病める人や弱者の立場に立って思いやることができる人
- ⑤ いのちの尊厳を理解し、社会の規律を守ることができる人
- ⑥ 多様な人々と適切なコミュニケーションを取り協働できる人

専攻別
入学者受け入れの
方針はこちらから



STEP 04 試験

「テーマ作文」または「数理基礎力確認テスト」+「面接試験」

試験内容

1～6期(作文自己アピール型) 200点満点

試験内容：テーマ作文(100点・50分)、面接(100点・約20分)

テーマ作文とは：

志望学科(専攻)の学びに関する基本的な知識や時事問題に関するテーマを、事前に3題提示し、そのうち1題を試験当日に出題します。試験当日は与えられたテーマについて、600字～800字で論述してください。

※学科(専攻)別テーマは「総合型選抜 学生募集要項」(WEB掲載)で開示(7月上旬公開)

1～2期(数理基礎力確認型) 200点満点

試験内容：数理基礎力確認テスト(100点・50分)、面接(100点・約20分)

数理基礎力確認テストとは：

数学と理科の基礎力を確認するための小テストです。出題内容は、中学校までの履修範囲とした数学と理科の基本問題で構成されています。問題数は小問15問で、すべて4択形式問題です。なお、2026入試過去問題集に昨年度の問題を掲載しています。

※ 1期・2期は(作文自己アピール型)と(数理基礎力確認型)を出願時に選択します。

※ 3期以降は(作文自己アピール型)のみ実施します。

(面接試験)

受験生1～3名に対して面接官2名の個人面接を20～30分程度行います。集団による討論形式ではありません。

面接試験は、出願時に提出された志望動機書を参考に行います。志望動機や高校生活で力をいれたこと、入学後に学びたいことや卒業後の進路、医療・福祉系の職種をめざす方に知っておいてほしい知識についてなどを質問します。医療・福祉関係の専門知識の有無を評価対象にすることはありませんが、自分がめざす職種(資格)について、正しく理解できているかを確認することがあるため、自分なりに職業研究をしておきましょう。

※志望動機書は出願書類として提出を求めますが、試験の採点には反映しません。

入試日程

1期	2期	3期	4期	5期	6期
9月20日(土)	10月18日(土)	11月20日(木)	12月13日(土)	1月30日(金)	3月6日(金)

※ 1～3期は全学部全学科(専攻)で実施。4期以降は、医療栄養学科、リハビリテーション学科(作業療法専攻)、医療福祉学科(医療福祉学専攻／臨床心理学専攻)、鍼灸サイエンス学科(鍼灸・スポーツトレーナー学専攻／鍼灸学専攻)、救急救命学科、臨床工学科、薬学科(6年制)、薬科学科(4年制)*で実施します。

※ 1期～2期の出願状況により、3期以降の募集を行わない場合があります。

* 2026年4月開設予定(設置構想中)。内容は予定であり、変更になる場合があります。詳細は7月上旬に公開の「総合型選抜 学生募集要項」を確認してください。

STEP 05 合格発表

各合格発表日の14時から速報として、インターネットによる合否照会サイトで、合否結果を確認することができます。

合格した方には、合格通知書と入学手続き書類を郵送します。各締切日までに手続きをしてください。

入学手続き後は、入学するまでの期間を有意義に過ごしましょう。大学での新たな学びに備えて、高校の学習を復習するなど、学習習慣を継続しておくことをおすすめします。



Q&A



**事前相談に参加したら、
総合型選抜に必ず出願・受験
しなくてははいませんか？**



事前相談に参加しても、必ずしも総合型選抜に出願する必要はありません。その後の別の入試（学校推薦型選抜など）に出願することも可能です。総合型選抜に出願しなかったことが、合否に影響することはありません。入試スケジュールや試験内容を検討し、自分に合った入試でチャレンジしましょう。



**総合型選抜と学校推薦型選抜
の違いは何ですか？**



総合型選抜は、学校推薦型選抜とは異なり、高校からの推薦を得る必要がなく、調査書（評定平均値）による基準や判定もありません。その分、面接や作文等で学ぶ意欲や積極性、適性が評価される入試です。さらに、どの選抜方式よりもいち早く進路を決めることができます。



**総合型選抜は1期と2期で
有利・不利はありますか？**



どちらで受験しても有利・不利はありません。1期と2期は同時に合否判定を行いますので受験スケジュールにあわせて、どちらか選んで出願してください。

総合型選抜は6期まで実施予定ですが、1～2期の出願状況によって、3期以降は一部学科（専攻）で募集を行わない場合があります。詳しくは、本学ホームページ「受験生応援サイト」で最新情報を確認してください。



**「専願」と「併願」どちらで
出願すればよいですか？**



本学が第一志望であれば、「専願」での出願をおすすめします。「併願」は国公立大学等、他大学と検討しているが、年内の早期合格で安心してその後の受験に臨みたい方がチャレンジしやすい入試です。

なお、募集定員は各学科（専攻）で約7割を「専願」、約3割を「併願」で配分します。そのため「併願」より「専願」の方が、合格の可能性が高いと言えます。また、合否のボーダーラインで同点となった場合は「専願」の受験生を優先します。



**〔作文自己アピール型〕と〔数理基礎力確認型〕
では、どちらが合格しやすいですか？**



一概にどちらが合格しやすいとは言えません。受験生個人の能力（得意分野）や準備の状況などによって異なります。なお、どちらか一方の受験型に合格者が偏らないように配慮します。

小論文や作文が得意な方は〔作文自己アピール型〕を、数学や理科が得意な方は〔数理基礎力確認型〕を選択しましょう。どちらの受験型が自分にとって適切か、また、どちらが向いているかを出願までに決めてください。

なお、入試過去問題集には、昨年度の出題テーマ（テーマ作文）や数理基礎力確認テストの問題が記載されています。受験型選択の参考にしてください。また、今年度テーマ作文の「テーマ」は、7月上旬に「総合型選抜 学生募集要項」（Web掲載）で開示します。



**面接試験の評価のポイントを
教えてください。**



面接では、主に次のような点を重視しています。

- ①志望動機が明確か？ ②高校生活で力を入れたことは何か？ 課題に取り組む積極的な姿勢はあるか？ ③大学（本学）で何を学びたいのか？ 目的意識をもっているか？ ④医療・福祉の仕事への適性はあるか？ ⑤コミュニケーション能力はあるか？

意欲や人柄、医療・福祉の専門職への適性を総合的に評価しますので、自分の良い面や意欲を積極的にアピールすることが大切です。



鈴鹿医療科学大学

〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町1001-1（千代崎キャンパス）
〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町3500-3（白子キャンパス）
☎ 059-383-9591（入学課直通）／ 059-383-8991（代表）
✉ nyushi@suzuka-u.ac.jp

